

## 平成 30 年度 歯科医療費の動向に関する調査

令和 2 年 10 月  
健康保険組合連合会  
政策部 医療保険グループ

### 【調査の概要】

本調査は、平成 30 年度の 1,280 組合における「医科」・「歯科」の電算処理レセプト(2 億 665 万 3,452 件)をもとに、1 人当たり医療費や医療費 3 要素等について、歯科医療費の動向を考察したものです。

調査対象とした歯科医療費は、歯科レセプトのうち、疾病 19 分類の「11.消化器系の疾患」における①「1101.う蝕」、②「1102.歯肉炎及び歯周疾患」、③「1103.その他の歯及び歯の支持組織の障害」一を対象としています<sup>1</sup>。また、統計上、疾病 19 分類については、同 3 疾患を別掲にて「歯及び歯の支持組織の障害」として区分し、追加しています。

### 【調査結果のポイント】

- 疾病 19 分類別・歯科 3 疾患別にみた歯科受診率：  
疾病 19 分類別に受診率をみると、「歯及び歯の支持組織の障害」が最も高く、1,000 人当たり 1,533.2 件となっている。歯科 3 疾患別にみると、「歯肉炎及び歯周疾患」が最も高く、1,000 人当たり 1,268.2 件となっている(p.4,p.6)。
- 疾病 19 分類別にみた歯科医療費及び医療費構成割合：  
医療費(調剤を除く):約 3 兆 773 億円のうち、歯科医療費は約 4,750 億円で全体の 15.4%を占め、歯科疾病を含む疾病 19 分類のうち最も高い(p.9,p.10)。
- 歯科 3 疾患別医療費及び医療費構成割合：  
歯科 3 疾患別に医療費の内訳をみると、「歯肉炎及び歯周疾患」:約 3,950 億円が最も高く、全体の約 8 割を占めている(p.12)。
- 年齢階層別にみた歯科 3 疾患医療費及び医療費構成割合：  
年齢階層別の歯科医療費は 45-49 歳が最も高く、次いで、50-54 歳、40-44 歳の順となっている。医療費構成割合をみると、0-14 歳では「う蝕」が比較的大きな割合を占め、また、どの年齢階層においても「歯肉炎及び歯周疾患」の割合が高い(p.14)。
- 歯科 3 疾患別 1 人当たり医療費及び医療費 3 要素：  
歯科 3 疾患別の 1 人当たり医療費は「歯肉炎及び歯周疾患」:1 万 4,552 円が圧倒的に高く、医療費 3 要素でみると、受診率が他の疾患に比べて高い数字を示している(p.15)。

<sup>1</sup> 同①～③の 3 疾患の医療費計で歯科医療費全体の約 95%を占めている。

### 対象疾患名及び疾病コード

|              | 疾患名               | 疾病コード |
|--------------|-------------------|-------|
| 歯及び歯の支持組織の障害 | ①う蝕               | 1101  |
|              | ②歯肉炎及び歯周疾患        | 1102  |
|              | ③その他の歯及び歯の支持組織の障害 | 1103  |

### レセプトデータの概要

| レセプト種別                           | 件数             | 医療費                |
|----------------------------------|----------------|--------------------|
| 医科レセプト                           | 1億6,503万5,216件 | 2兆6,023億2,178万238円 |
| 歯科レセプト<br>(疾病コードが1101、1102、1103) | 4,161万8,236件   | 4,749億6,845万5,650円 |
| 合計                               | 2億665万3,452件   | 3兆772億9,023万5,888円 |

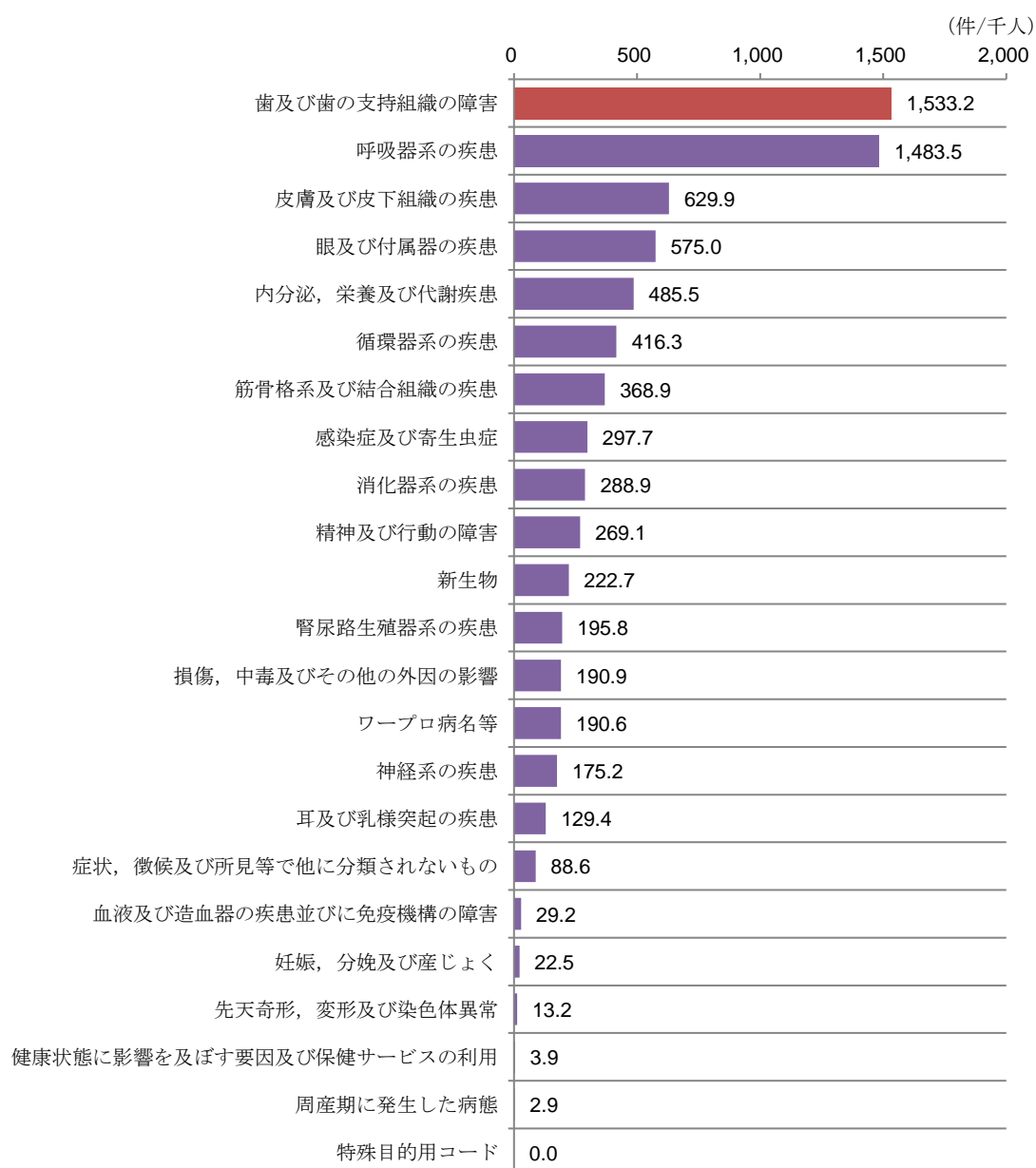
## 目次

|  |    |
|--|----|
| 1. 疾病 19 分類別にみた歯科受診率（1,000 人当たり件数） ..... | 4  |
| 2. 年齢階層別にみた歯科受診率（1,000 人当たり件数） .....     | 5  |
| 3. 歯科 3 疾患別受診率（1,000 人当たり件数） .....       | 6  |
| 4. 年齢階層別にみた歯科 3 疾患別受診率（1,000 人当たり件数）     |    |
| (1) う蝕 .....                             | 7  |
| (2) 歯肉炎及び歯周疾患 .....                      | 8  |
| (3) その他の歯及び歯の支持組織の障害 .....               | 8  |
| 5. 疾病 19 分類別にみた歯科医療費及び医療費構成割合 .....      | 9  |
| 6. 疾病 19 分類別にみた 1 人当たり歯科医療費 .....        | 11 |
| 7. 歯科 3 疾患別医療費及び医療費構成割合 .....            | 12 |
| 8. 年齢階層別にみた歯科 3 疾患医療費及び医療費構成割合 .....     | 14 |
| 9. 歯科 3 疾患別 1 人当たり医療費及び医療費 3 要素 .....    | 15 |
| 10. 年齢階層別にみた歯科 3 疾患別 1 人当たり医療費           |    |
| (1) う蝕 .....                             | 17 |
| (2) 歯肉炎及び歯周疾患 .....                      | 18 |
| (3) その他の歯及び歯の支持組織の障害 .....               | 19 |
| [参考資料①] 歯科疾患別・年齢階層別 1 人当たり医療費            |    |
| (1) う蝕 .....                             | 20 |
| (2) 歯肉炎及び歯周疾患 .....                      | 21 |
| (3) その他の歯及び歯の支持組織の障害 .....               | 21 |
| [参考資料②] 図 31 歯科疾患別医療費 3 要素               |    |
| ・ う蝕（本人・家族） .....                        | 22 |
| ・ 歯肉炎及び歯周疾患（本人・家族） .....                 | 24 |
| ・ その他の歯及び歯の支持組織の障害（本人・家族） .....          | 26 |
| 留意点及び用語の解説 .....                         | 28 |

1. 疾病 19 分類別にみた歯科受診率（1,000 人当たり件数）<sup>2</sup>

- 疾病 19 分類別に受診率をみると、「歯及び歯の支持組織の障害」(①う蝕、②歯肉炎及び歯周疾患、③その他の歯及び歯の支持組織の障害。以下、同じ)は最も高く、1,000 人当たり 1,533.2 件となっている。

図1 疾病19分類別受診率（1,000人当たり件数）  
＜合計＞



<sup>2</sup> 当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数(各月末の加入者の和を12で除したもの)で除し1,000倍したものである(以下、同じ)。

## 2. 年齢階層別にみた歯科受診率（1,000人当たり件数）

- 年齢階層別に「歯及び歯の支持組織の障害」の受診率をみると、0-14歳で高い数字を示しており、15-19歳以降、年齢階層が上がるにつれて高くなっている。
- 「本人」「家族」別にみると、「家族」の受診率が高い傾向にある。

図2 年齢階層別受診率（1,000人当たり件数）

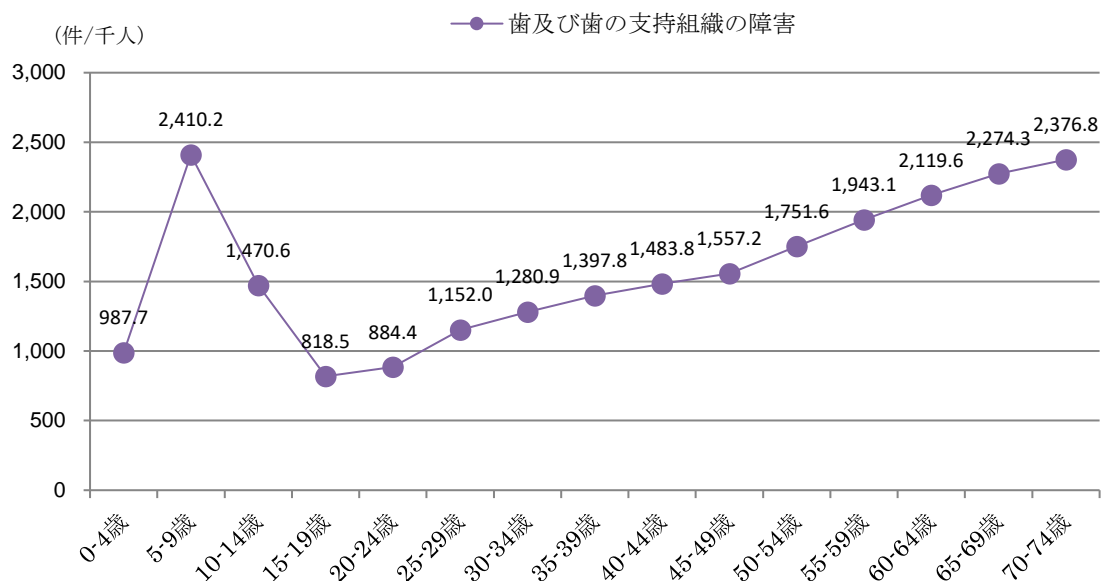
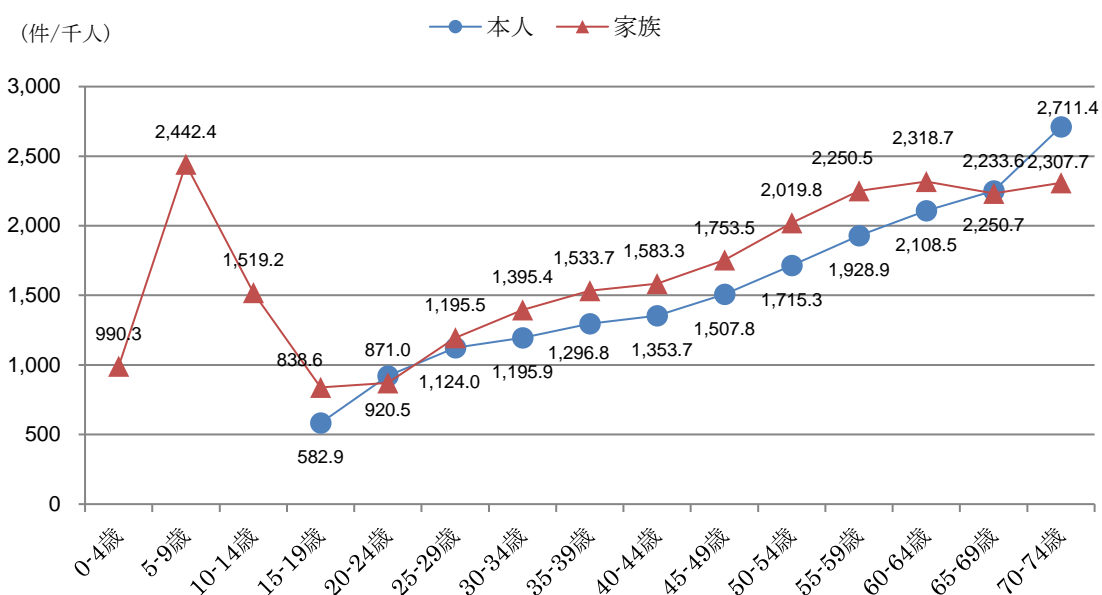


図3 年齢階層別受診率（1,000人当たり件数）



### 3. 歯科3疾患別受診率（1,000人当たり件数）

- 歯科3疾患別に受診率をみると、「歯肉炎及び歯周疾患」が最も高く、1,000人当たり1,268.2件となっている。
- 「本人」・「家族」別にみると、「歯肉炎及び歯周疾患」は「本人」のほうが高く、「う蝕」及び「その他の歯及び歯の支持組織の障害」は「家族」のほうが高い。

図4 歯科3疾患別受診率（1,000人当たり件数）

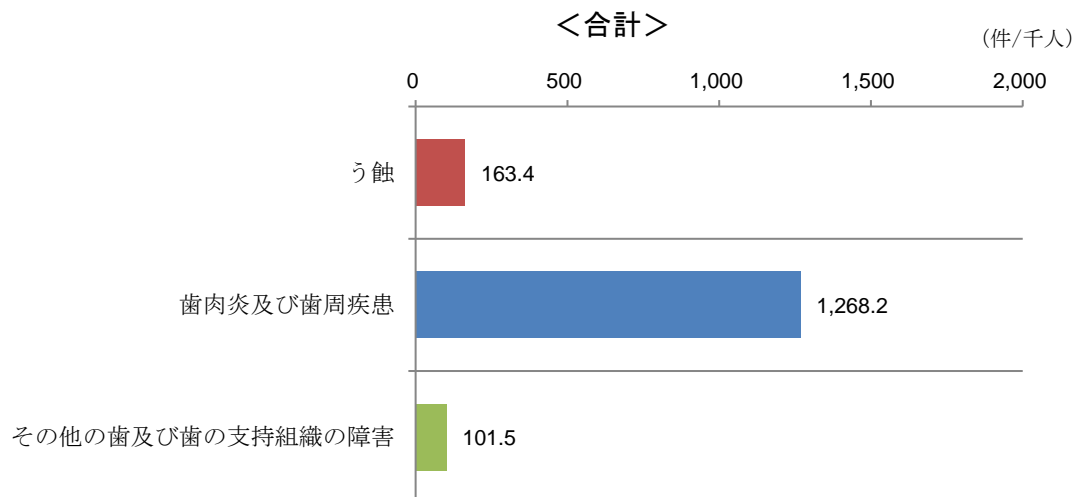
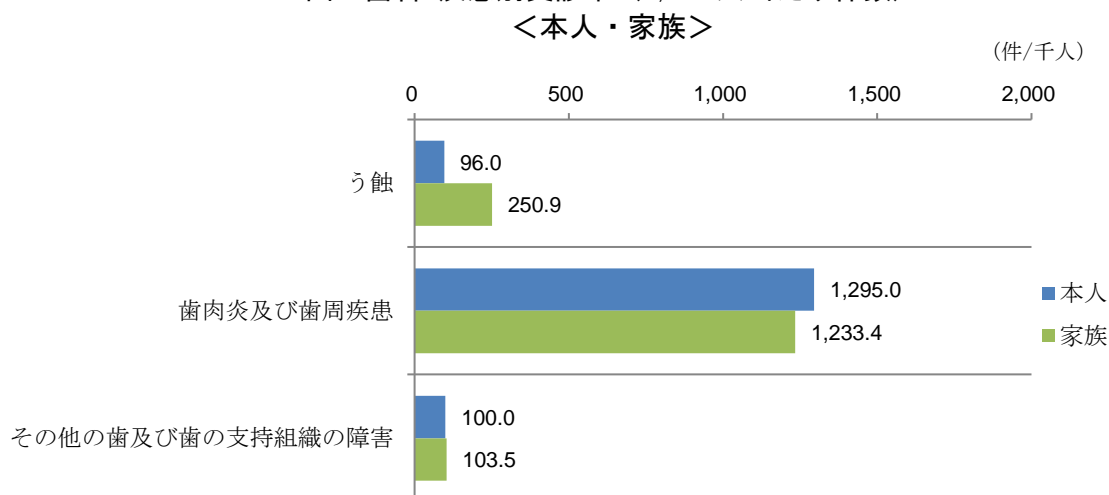


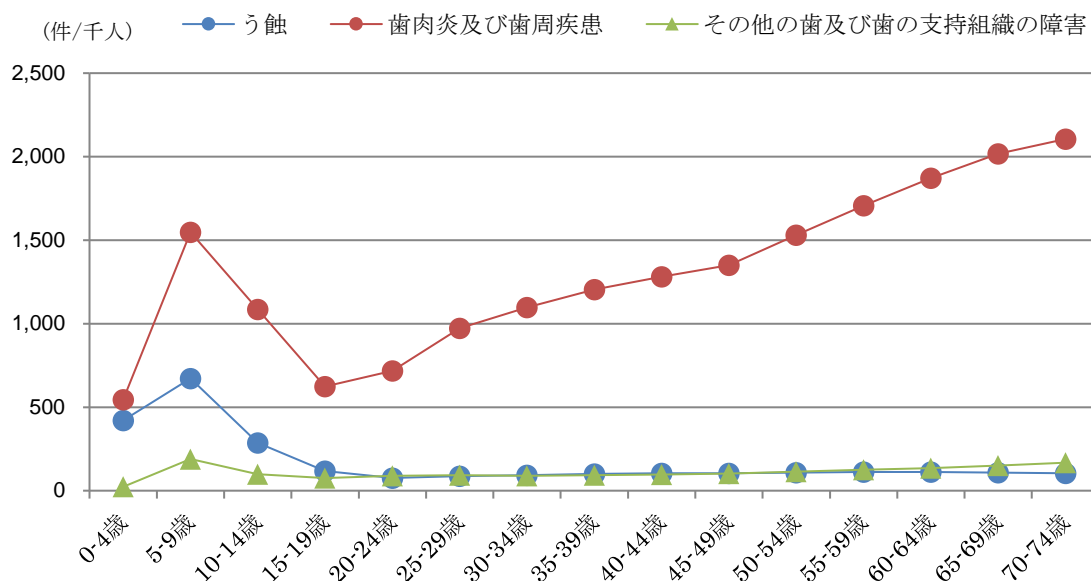
図5 歯科3疾患別受診率（1,000人当たり件数）



#### 4. 年齢階層別にみた歯科3疾患別受診率（1,000人当たり件数）

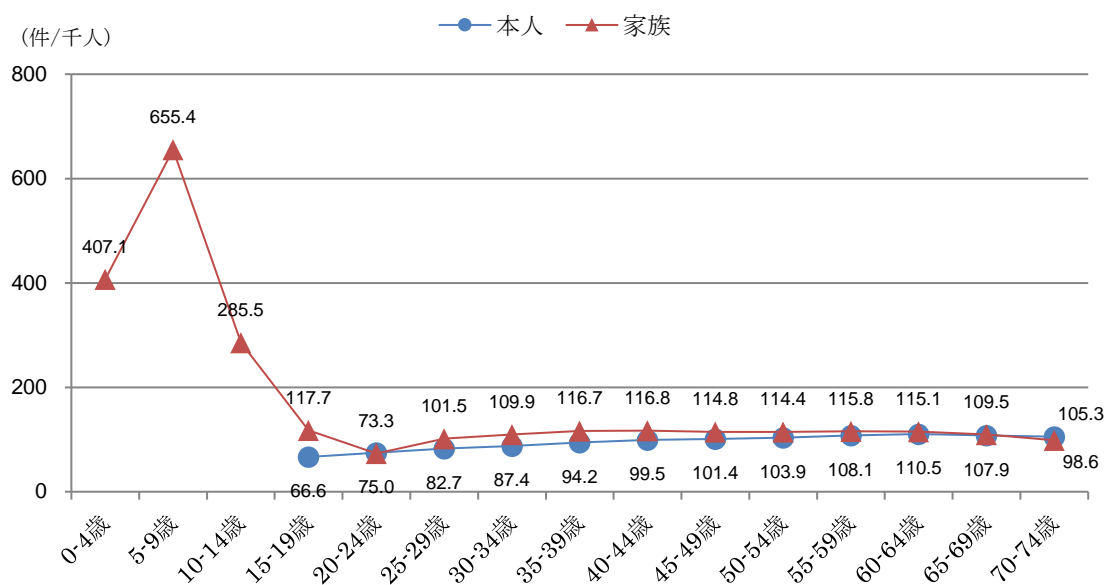
- 歯科3疾患について年齢階層別に受診率をみると、どの疾患も5-9歳が高い数字を示しているほか、「歯肉炎及び歯周疾患」は年齢階層が上がるにつれて高くなっている。
- 「本人」・「家族」別にみると、3疾患とも「家族」の受診率が概ね高い傾向にある。

図6 年齢階層別受診率（1,000人当たり件数）



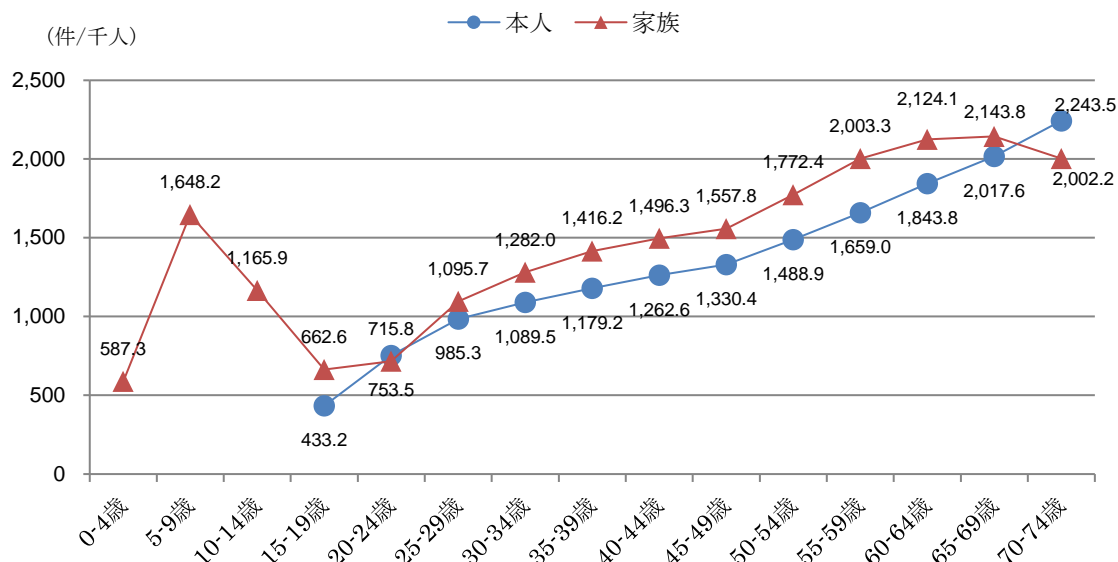
#### (1) う蝕

図7 年齢階層別受診率（1,000人当たり件数）



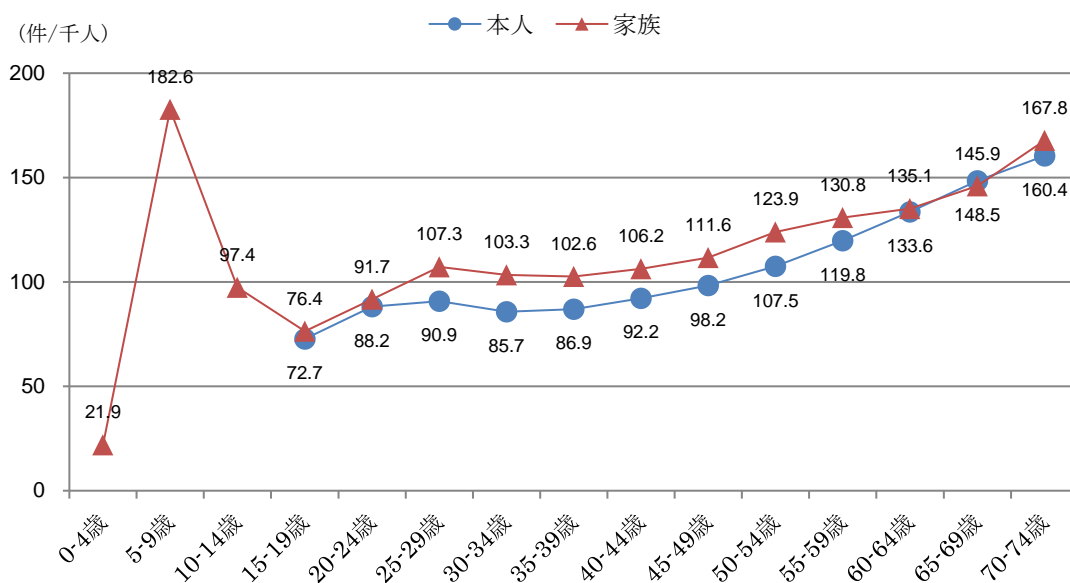
(2) 歯肉炎及び歯周疾患

図8 年齢階層別受診率 (1,000人当たり件数)



(3) その他の歯及び歯の支持組織の障害

図9 年齢階層別受診率 (1,000人当たり件数)





## 5. 疾病 19 分類別にみた歯科医療費及び医療費構成割合

- 平成 30 年度の医療費(調剤を除く):約 3 兆 773 億円(1,280 組合)を疾病 19 分類別にみると、「歯及び歯の支持組織の障害」が約 4,750 億円と最も高く、全体の 15.4%を占める(p.10)。

図10 疾病19分類別医療費  
＜合計＞

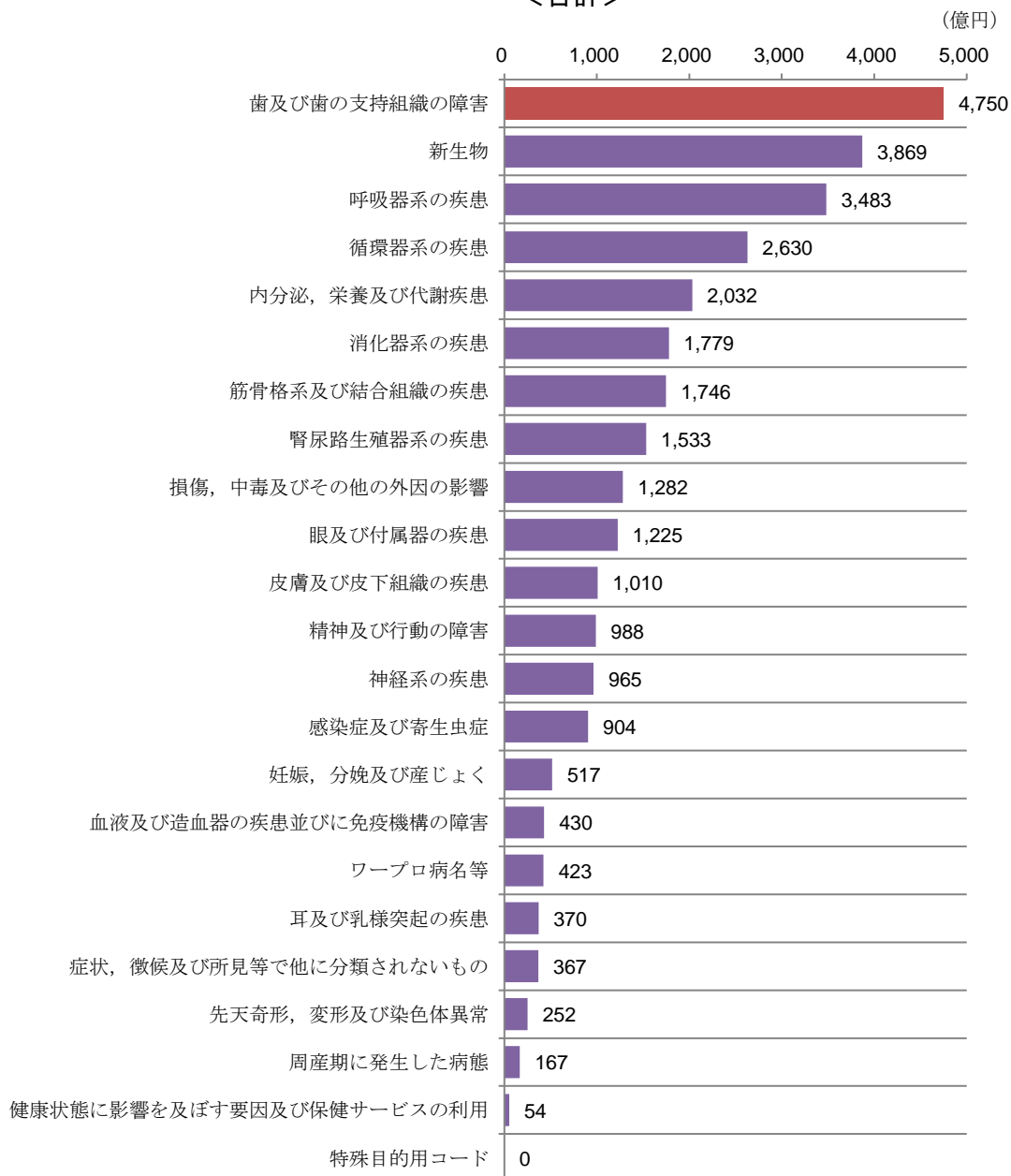
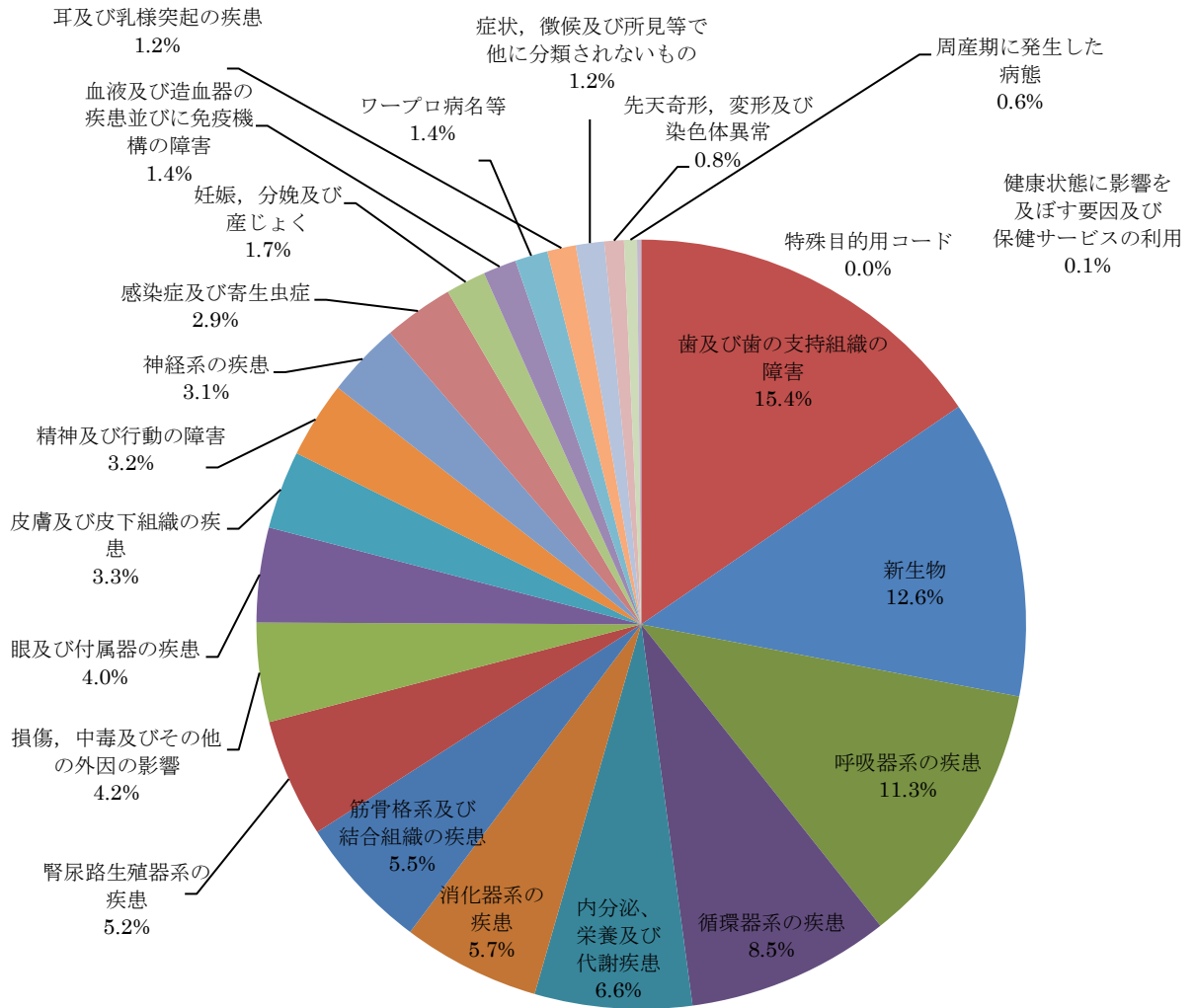


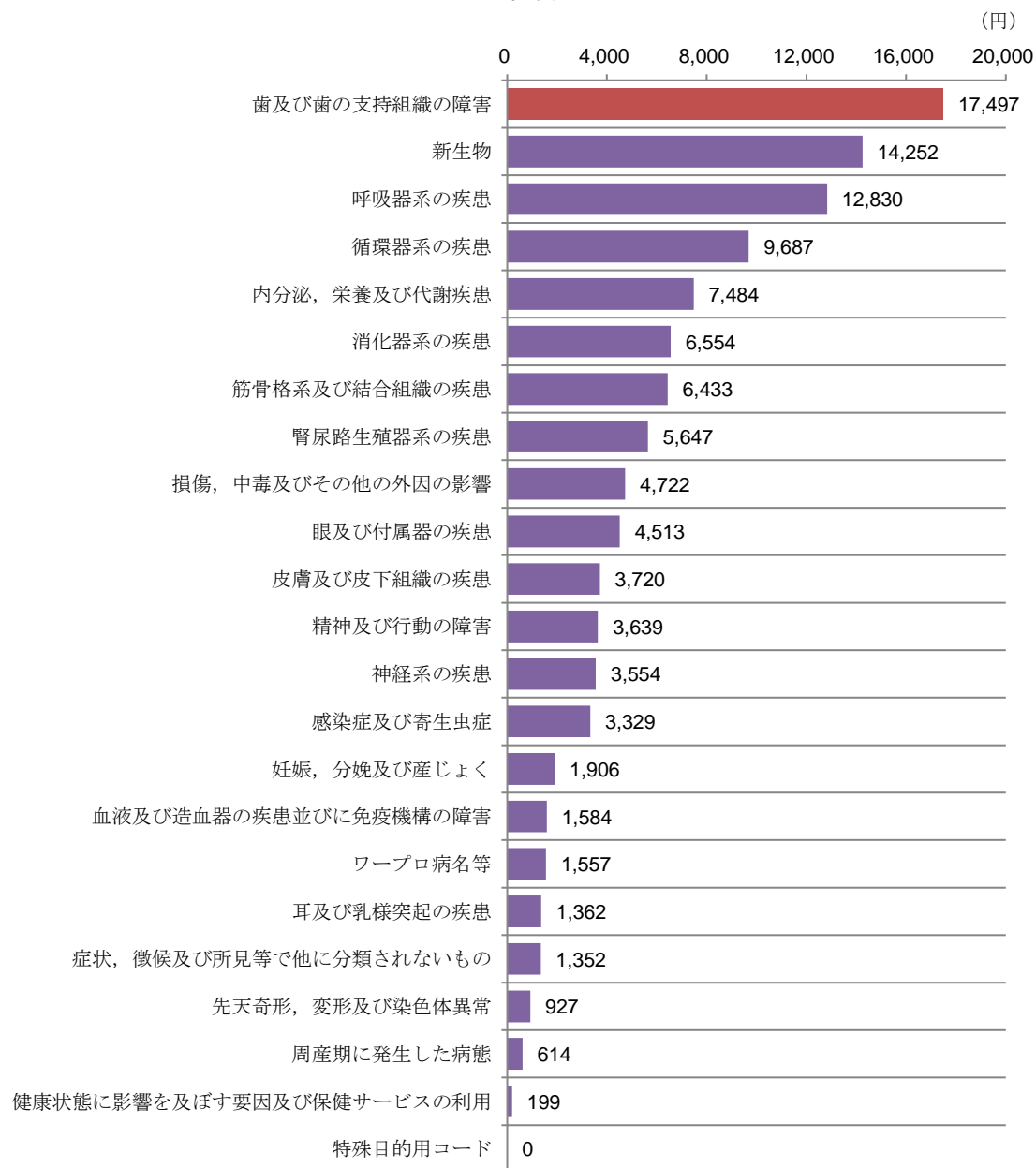
図11 疾病19分類別医療費構成割合  
 <合計>



## 6. 疾病 19 分類別にみた 1 人当たり歯科医療費

- 疾病 19 分類別に 1 人当たり医療費をみると、「歯及び歯の支持組織の障害」が最も高く、1 万 7,497 円となっている。

図12 疾病19分類別1人当たり医療費  
<合計>



## 7. 歯科3疾患別医療費及び医療費構成割合

- 「歯及び歯の支持組織の障害」:約 4,750 億円を歯科3疾患別にみると、「歯肉炎及び歯周疾患」:約 3,950 億円が最も高く、全体の 83.2%を占めている。
- 本人・家族別に医療費構成割合をみると(p.13)、「歯肉炎及び歯周疾患」は「本人」:86.0%、「家族」:79.2%と「本人」のほうが高く、「う蝕」は「本人」:6.1%、「家族」:13.2%と「家族」のほうが高い。

図13 歯科3疾患別医療費  
＜合計＞

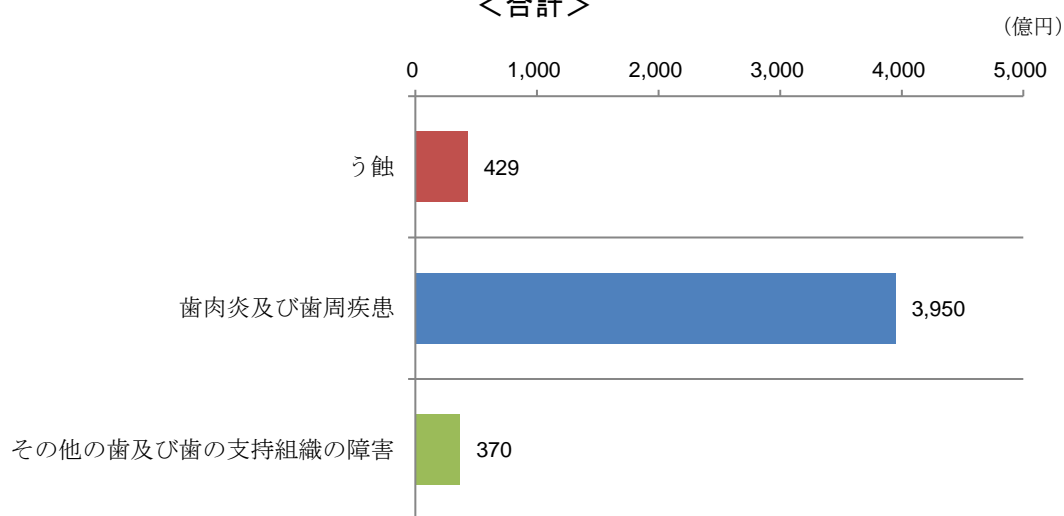


図14 歯科3疾患別医療費構成割合  
＜合計＞

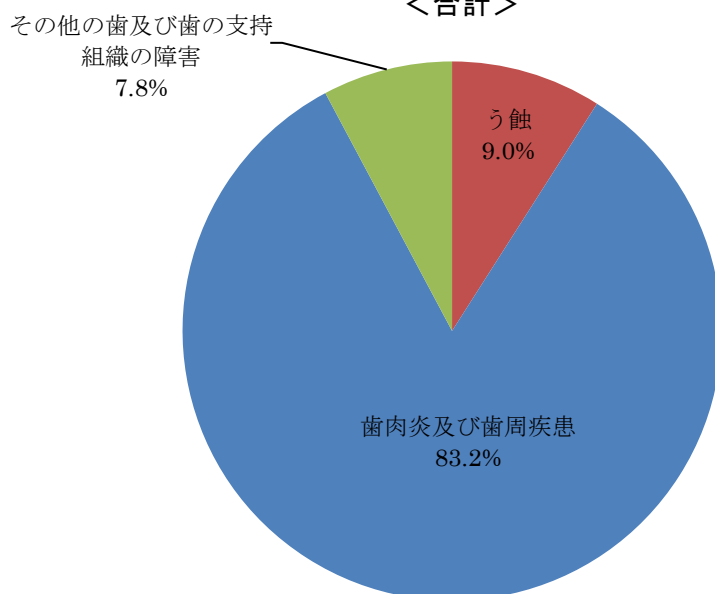


図15 歯科3疾患別医療費構成割合

<本人>

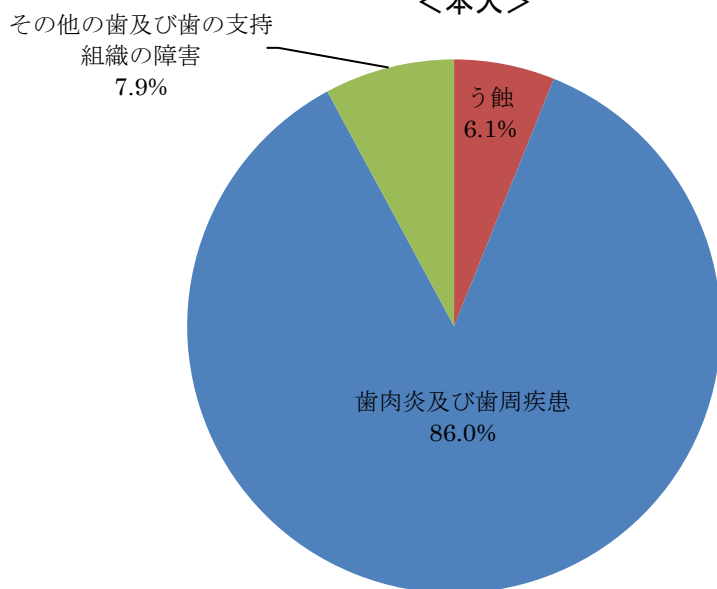
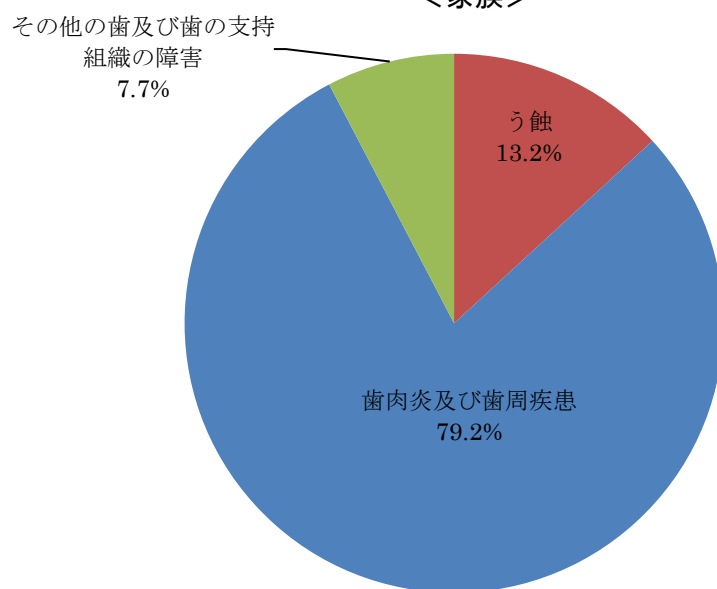


図16 歯科3疾患別医療費構成割合

<家族>



## 8. 年齢階層別<sup>3)</sup>にみた歯科3疾患医療費及び医療費構成割合

- 年齢階層別に歯科3疾患医療費をみると、45-49歳が最も高く、次いで、50-54歳、40-44歳の順となっている。
- 年齢階層別に医療費構成割合をみると、0-14歳では、①「歯肉炎及び歯周疾患」：69.8%が最も高く、次いで、②「う蝕」：24.0%、③「その他の歯及び歯の支持組織の障害」：6.2%となっている。
- 15-39歳では、①「歯肉炎及び歯周疾患」：83.5%が最も高く、次いで、②「その他の歯及び歯の支持組織の障害」：9.4%、③「う蝕」：7.1%となっている。
- 40-64歳では、①「歯肉炎及び歯周疾患」：86.8%が最も高く、次いで、②「その他の歯及び歯の支持組織の障害」：7.2%、③「う蝕」：6.0%となっている。
- 前期高齢者(65-74歳)では、①「歯肉炎及び歯周疾患」：86.3%が最も高く、次いで、②「その他の歯及び歯の支持組織の障害」：8.8%、③「う蝕」：4.9%となっている。

図17 年齢階層別歯科3疾患医療費

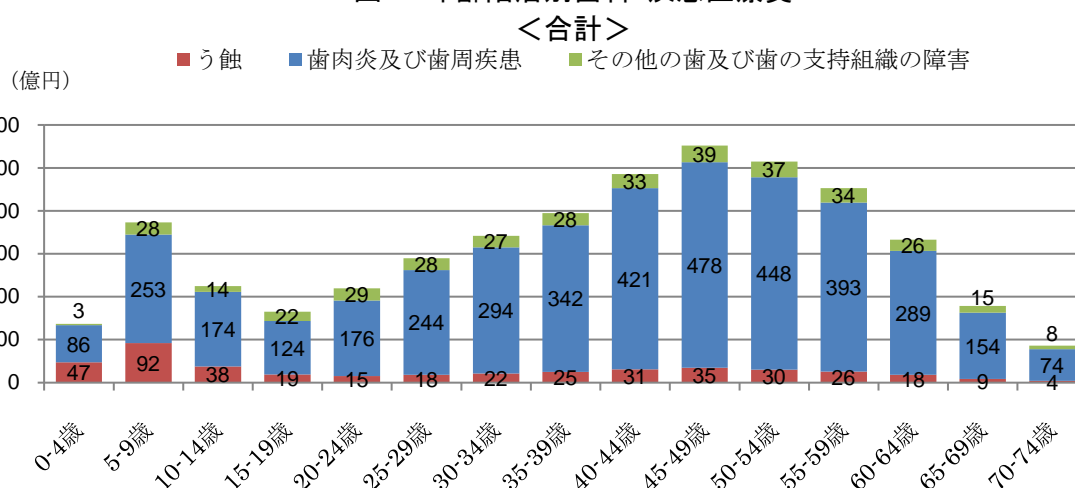
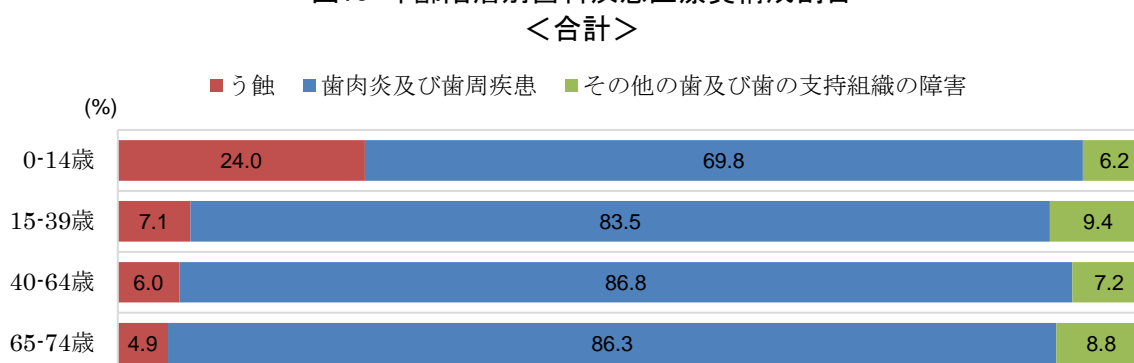


図18 年齢階層別歯科疾患医療費構成割合



<sup>3)</sup> 年齢区分70-74歳には、75歳以上の者を含む。75歳以上の加入者は制度区分上、原則存在しないが、診療年月日の月末の年齢として年齢を計算しており、75歳の誕生日を迎える月に誕生日前に診療を受けた場合に年齢が75歳となるため、75-79歳に計上されている。このため、75歳以上の数値は70-74歳に加えて計算している。また、外国に住所を有する75歳以上の加入者についても同様の取扱いとしている。

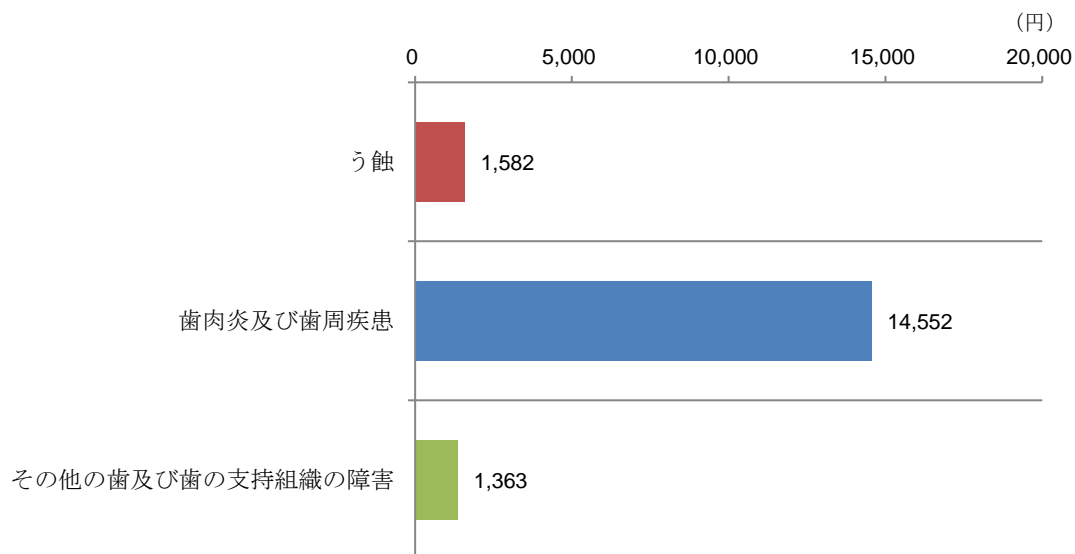
### 9. 歯科3疾患別1人当たり医療費及び医療費3要素<sup>4</sup>

- 歯科3疾患について1人当たり医療費をみると、「歯肉炎及び歯周疾患」:1万4,552円が圧倒的に高く、その要因について、医療費3要素に分解してみると、受診率が極めて高いことが挙げられる。
- 「本人」・「家族」別にみると(p.16)、「う蝕」は1人当たり医療費及び受診率とも「家族」が高く、「歯肉炎及び歯周疾患」は「本人」のほうが高い。

表1 歯科3疾患別1人当たり医療費及び医療費3要素（合計）

| 疾病分類名            | 1人当たり医療費(円) | 受診率(件/千人) | 1件当たり日数(日) | 1日当たり医療費(円) |
|------------------|-------------|-----------|------------|-------------|
| う蝕               | 1,582       | 163.4     | 1.5        | 6,637       |
| 歯肉炎及び歯周疾患        | 14,552      | 1,268.2   | 1.6        | 7,045       |
| その他の歯及び歯の支持組織の障害 | 1,363       | 101.5     | 2.0        | 6,788       |

図19 歯科3疾患別1人当たり医療費  
＜合計＞

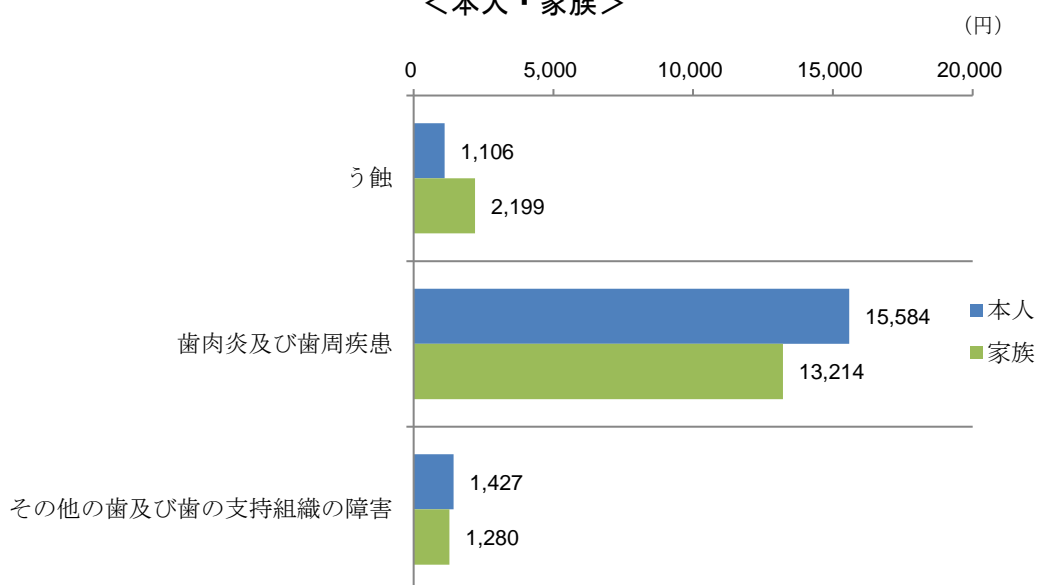


<sup>4</sup> 1人当たり医療費は、受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費の積に分解することができる。  
算定式：1人当たり医療費＝受診率×1件当たり日数×1日当たり医療費

表2 歯科3疾患別1人当たり医療費及び医療費3要素（本人・家族）

| 区分 | 疾病分類名            | 1人当たり<br>医療費(円) | 受診率<br>(件/千人) | 1件当たり<br>日数(日) | 1日当たり<br>医療費(円) |
|----|------------------|-----------------|---------------|----------------|-----------------|
| 本人 | う蝕               | 1,106           | 96.0          | 1.6            | 7,007           |
|    | 歯肉炎及び歯周疾患        | 15,584          | 1,295.0       | 1.7            | 7,061           |
|    | その他の歯及び歯の支持組織の障害 | 1,427           | 100.0         | 2.1            | 6,961           |
| 家族 | う蝕               | 2,199           | 250.9         | 1.4            | 6,416           |
|    | 歯肉炎及び歯周疾患        | 13,214          | 1,233.4       | 1.5            | 7,020           |
|    | その他の歯及び歯の支持組織の障害 | 1,280           | 103.5         | 1.9            | 6,553           |

図20 歯科3疾患別1人当たり医療費  
＜本人・家族＞





## 10. 年齢階層別にみた歯科3疾患別1人当たり医療費

### (1) う蝕

- 「う蝕」について年齢階層別に1人当たり医療費をみると、「本人」では、①60-64歳：1,418円が最も高く、次いで、②65-69歳：1,405円、③70-74歳：1,382円となっている。
- 一方、「家族」では、①5-9歳：5,537円が最も高く、次いで、②0-4歳：2,979円、③10-14歳：2,255円の順となっている。

図21 年齢階層別1人当たり医療費  
<本人>

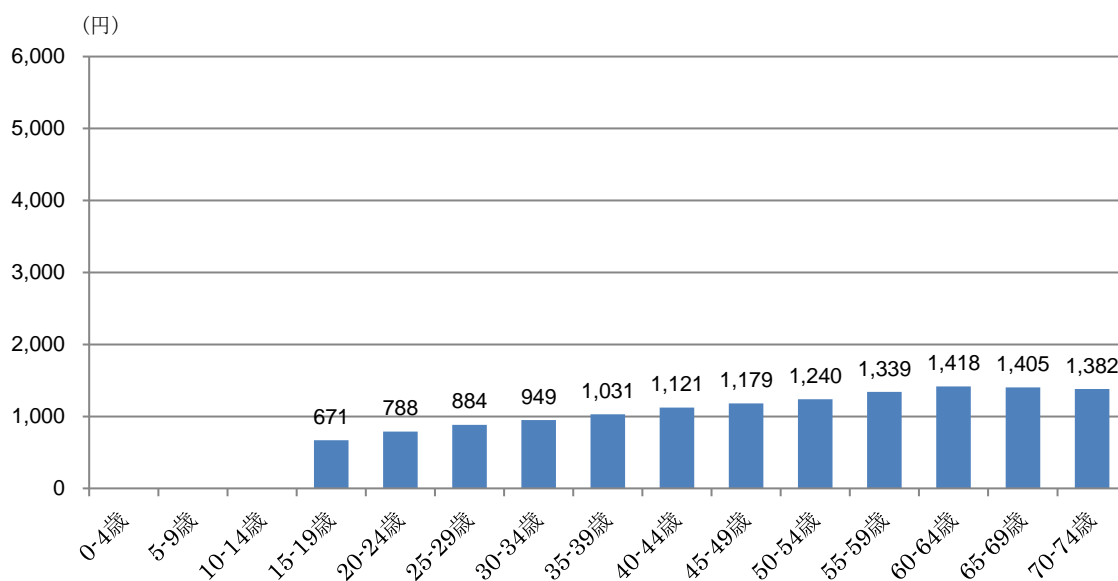
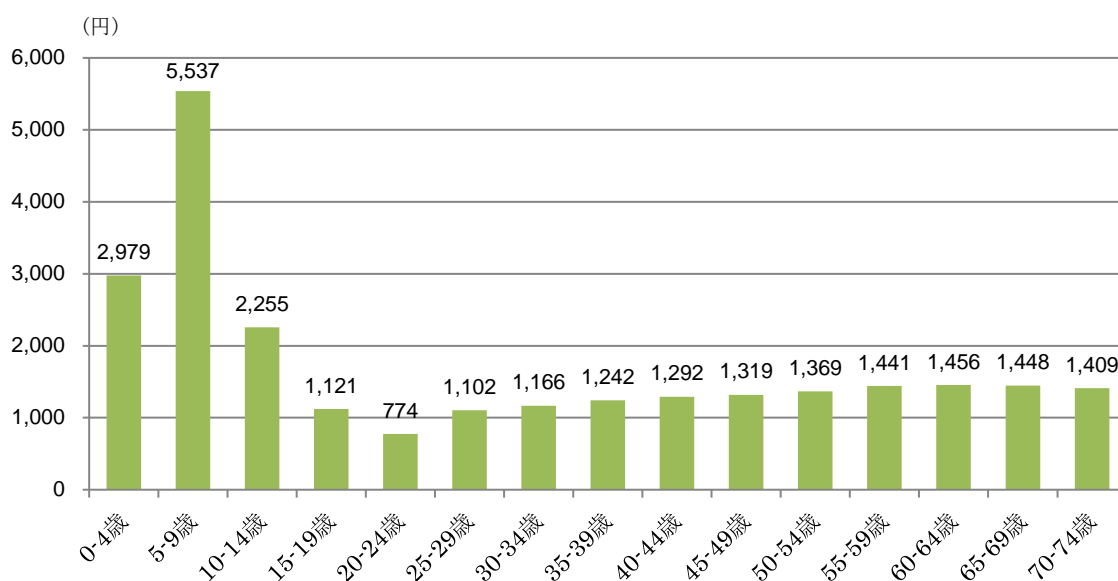


図22 年齢階層別1人当たり医療費  
<家族>



## (2) 歯肉炎及び歯周疾患

- 「歯肉炎及び歯周疾患」について年齢階層別に1人当たり医療費をみると、「本人」では、①70-74歳:26,810が最も高く、次いで、②65-69歳:24,206円、③60-64歳:22,159円となっている。
- 一方、「家族」では、①65-69歳:24,837円が最も高く、次いで、②70-74歳:24,658円、③60-64歳:24,490円となっている。

図23 年齢階層別1人当たり医療費  
＜本人＞

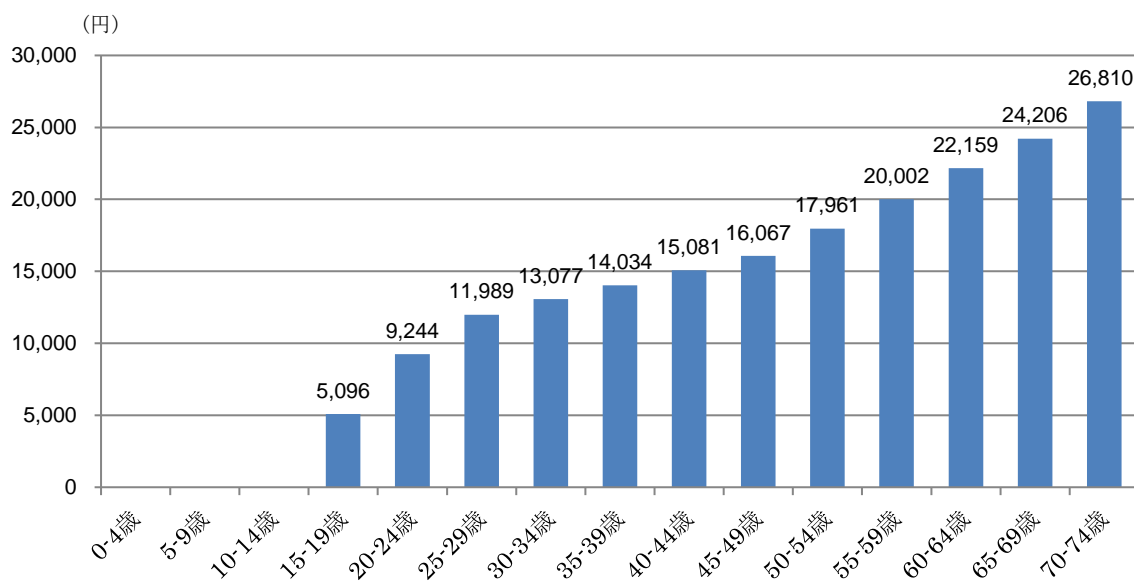
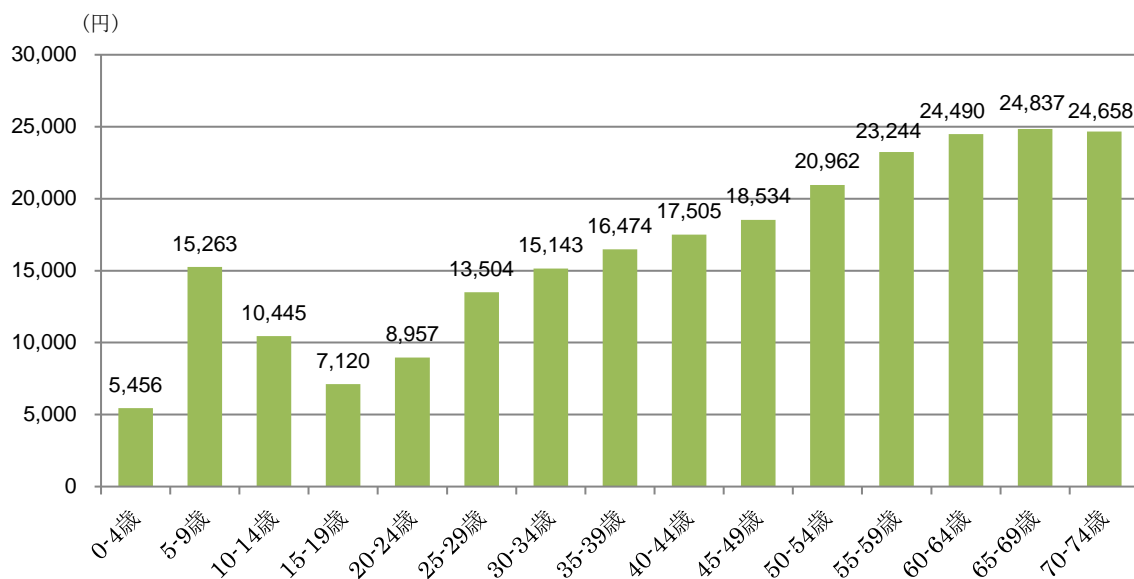


図24 年齢階層別1人当たり医療費  
＜家族＞



### (3) その他の歯及び歯の支持組織の障害

- 「その他の歯及び歯の支持組織の障害」について年齢階層別に1人当たり医療費をみると、「本人」では、①70-74歳:2,681円が最も高く、次いで、②65-69歳:2,469円、③60-64歳:2,134円となっている。
- 一方、「家族」では、①70-74歳:2,932円が最も高く、次いで、②65-69歳:2,306円、③60-64歳:1,971円となっている。

図25 年齢階層別1人当たり医療費  
＜本人＞

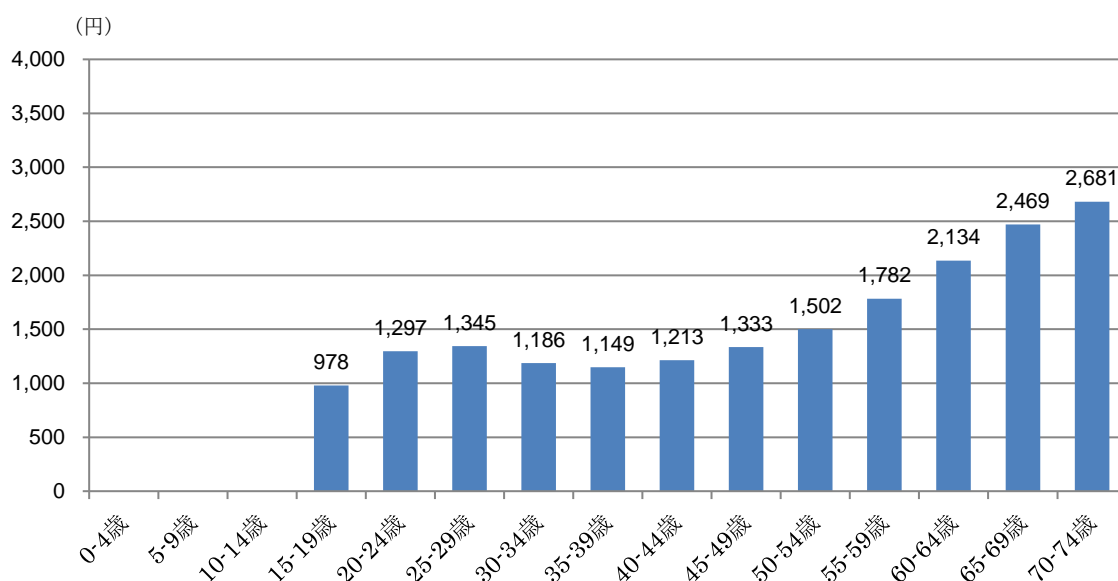
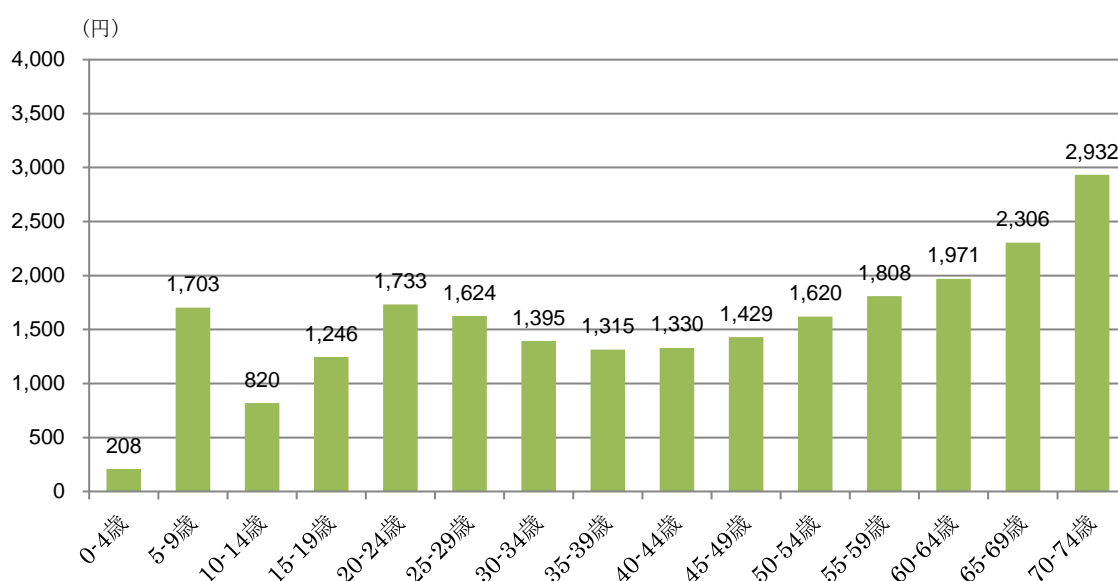


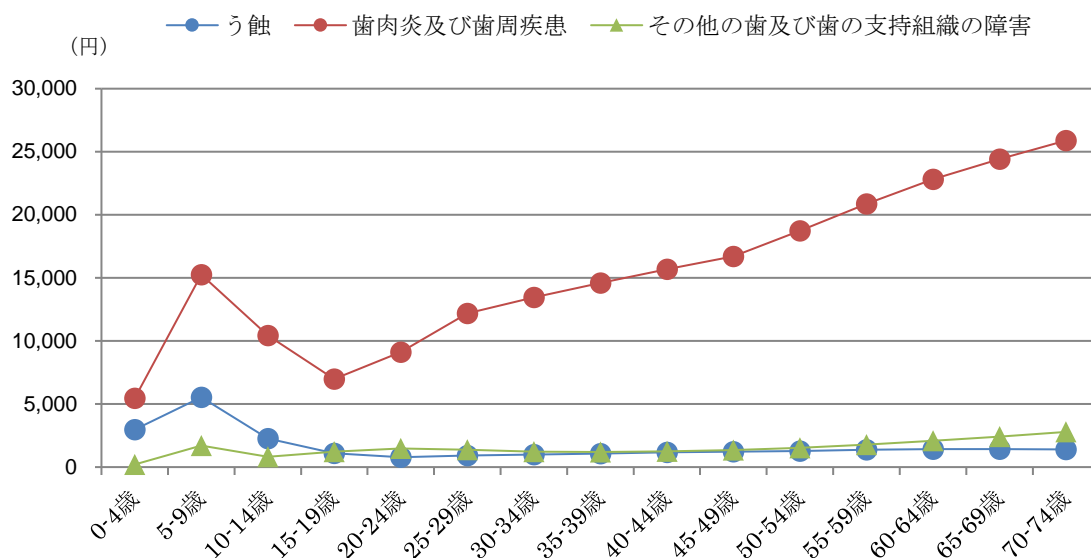
図26 年齢階層別1人当たり医療費  
＜家族＞



[参考資料①] 歯科疾患別・年齢階層別1人当たり医療費

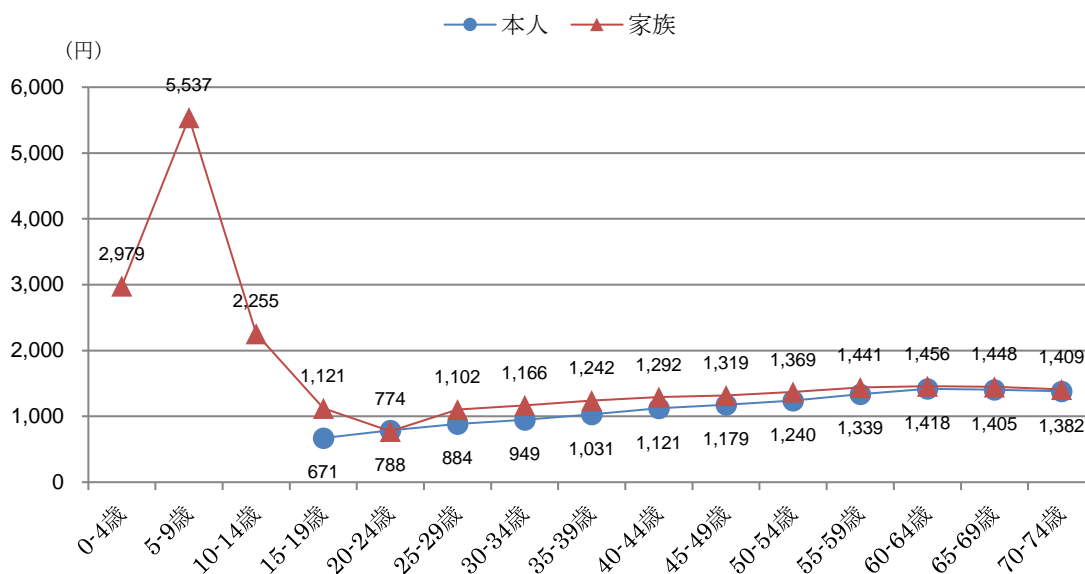
- 歯科3疾患について年齢階層別に1人当たり医療費をみると、どの疾患も5-9歳が概ね高い数字を示しているほか、「歯肉炎及び歯周疾患」は年齢階層が上がるにつれて高くなっている。
- 「本人」・「家族」別にみると、3疾患とも「家族」の1人当たり医療費が概ね高い傾向にある。

図27 年齢階層別1人当たり医療費



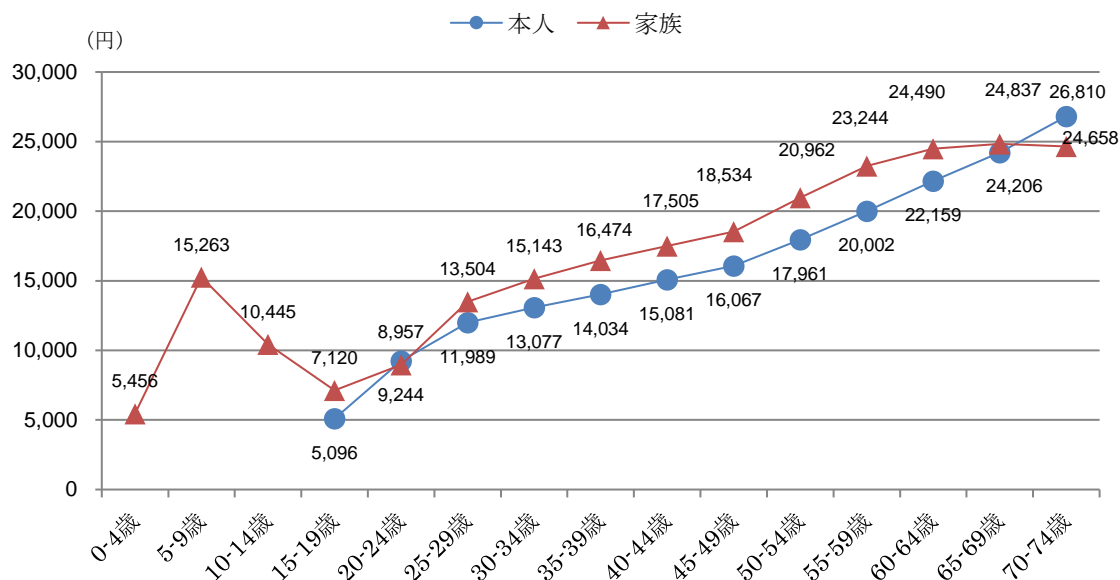
(1) う蝕

図28 年齢階層別1人当たり医療費



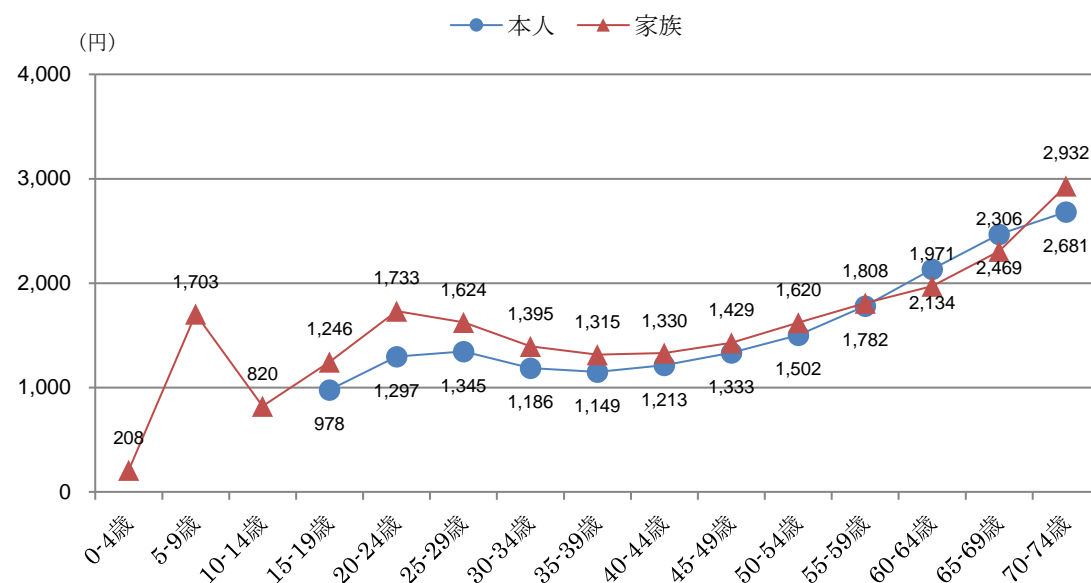
(2) 歯肉炎及び歯周疾患

図29 年齢階層別1人当たり医療費



(3) その他の歯及び歯の支持組織の障害

図30 年齢階層別1人当たり医療費



[参考資料②]

図 31 歯科疾患別医療費 3 要素

【う蝕】

<本人>

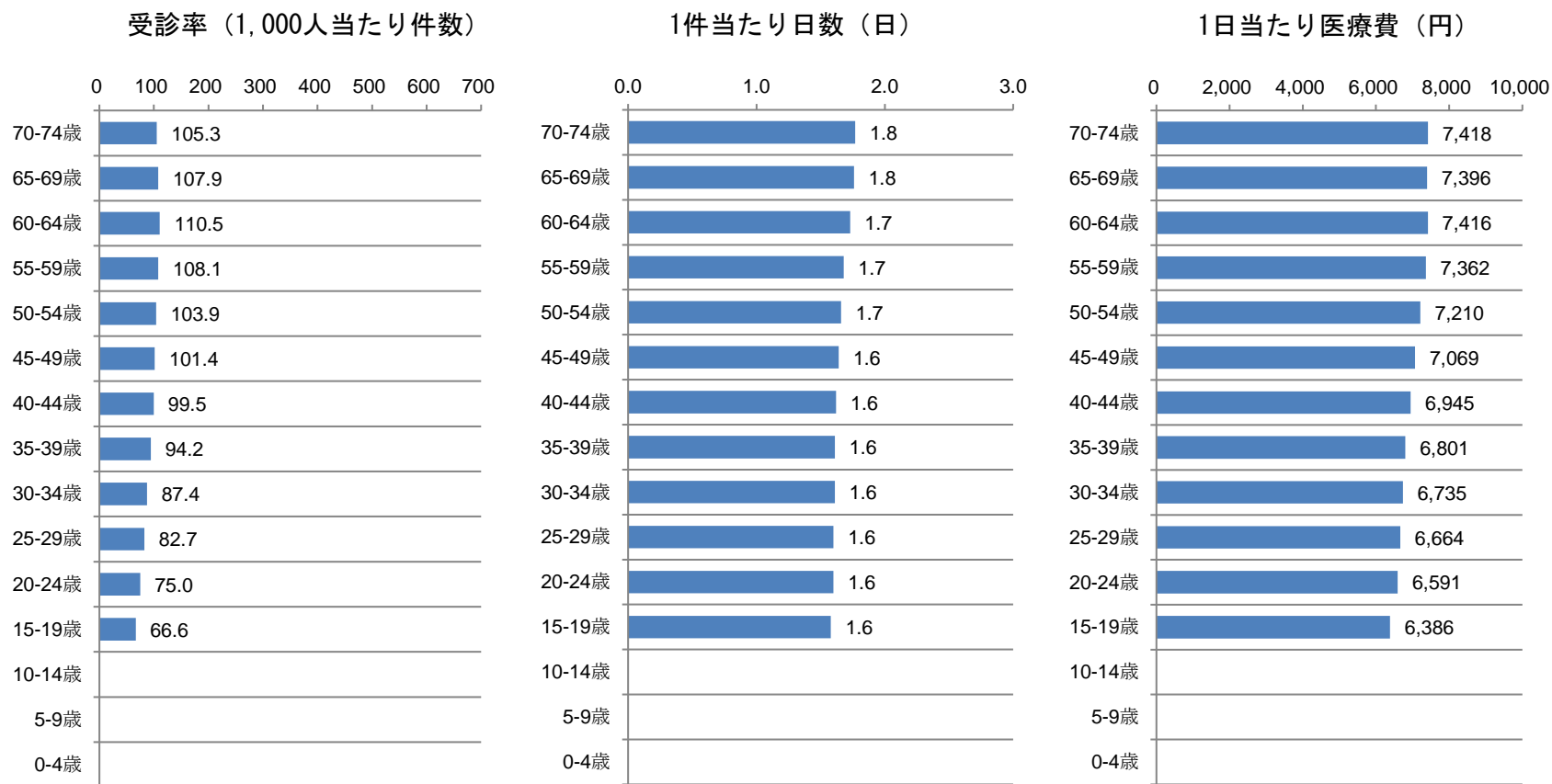


図 32 歯科疾患別医療費 3 要素

【う蝕】

<家族>

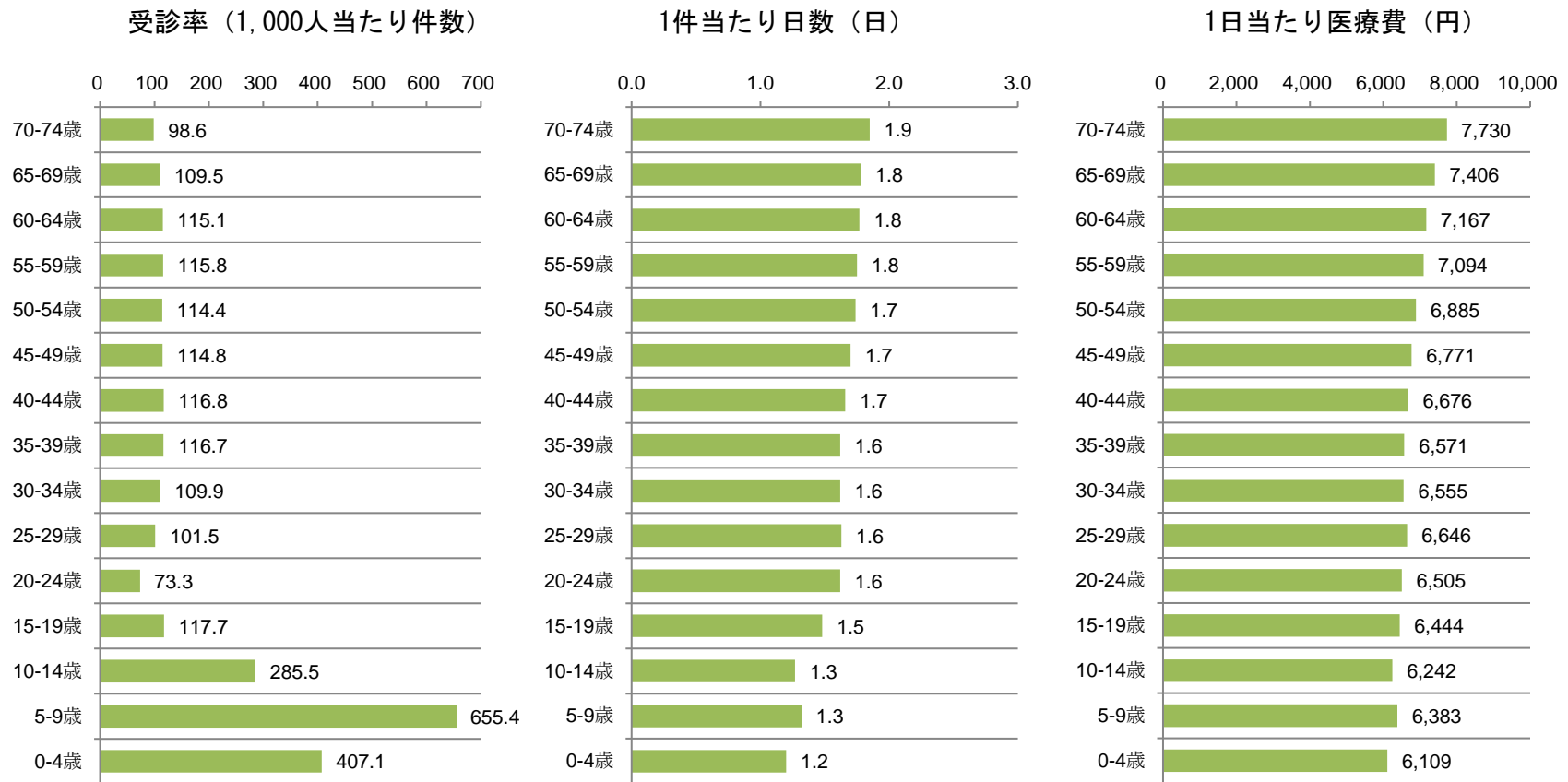


図 33 歯科疾患別医療費 3 要素

【歯肉炎及び歯周疾患】

<本人>

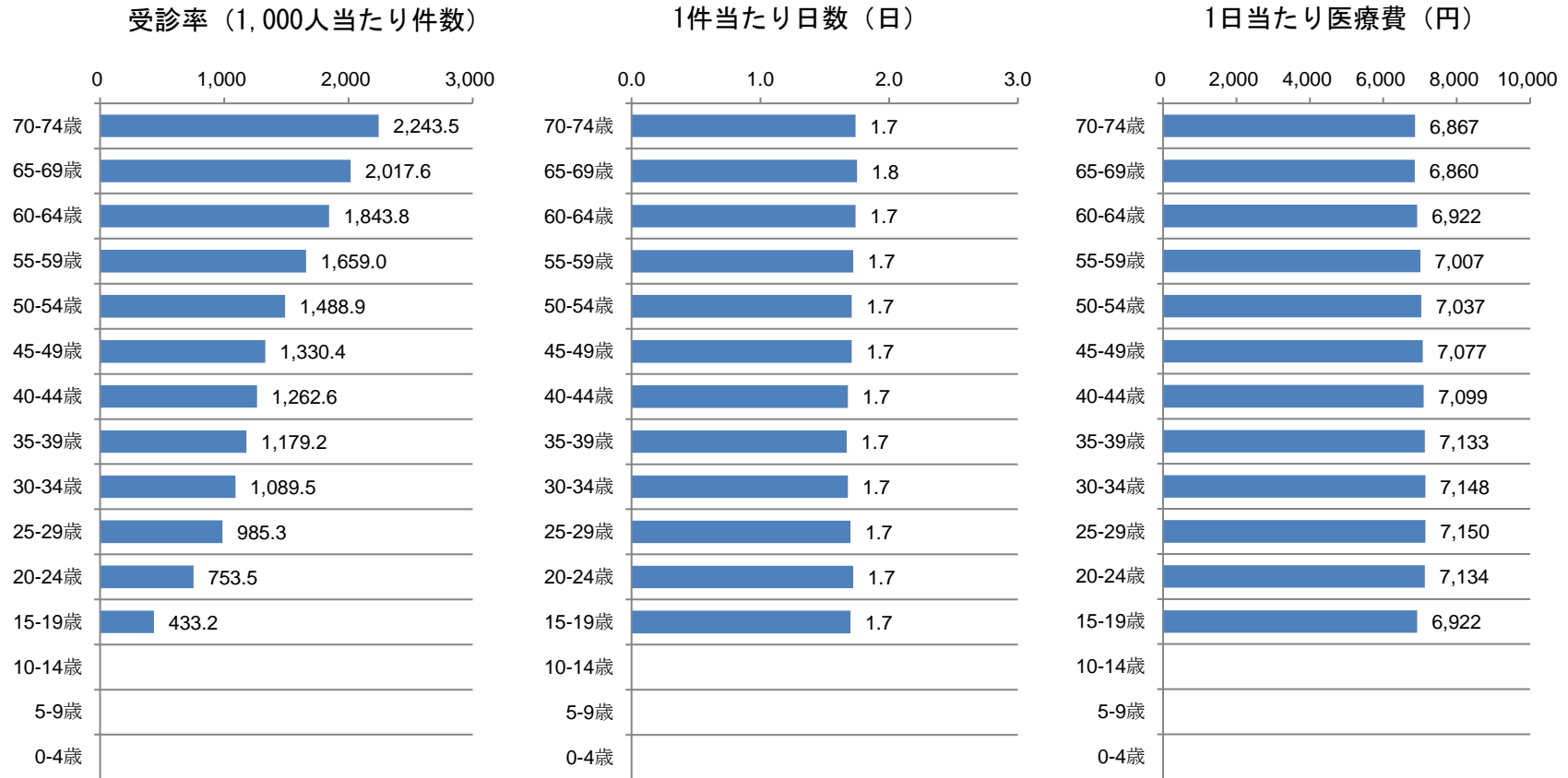




図 34 歯科疾患別医療費 3 要素  
 【歯肉炎及び歯周疾患】  
 <家族>

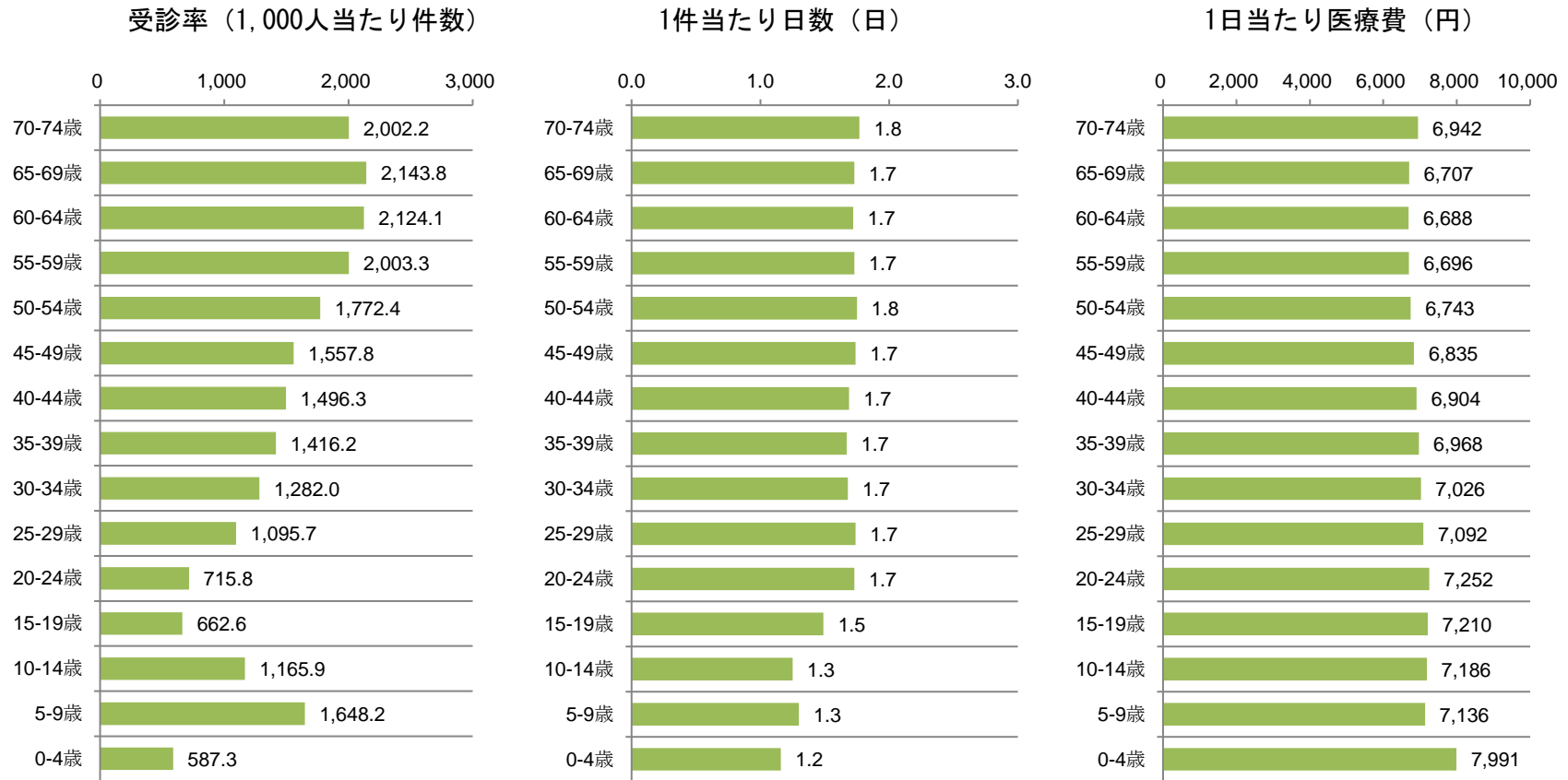


図 35 歯科疾患別医療費 3 要素  
 【その他の歯及び歯の支持組織の障害】  
 <本人>

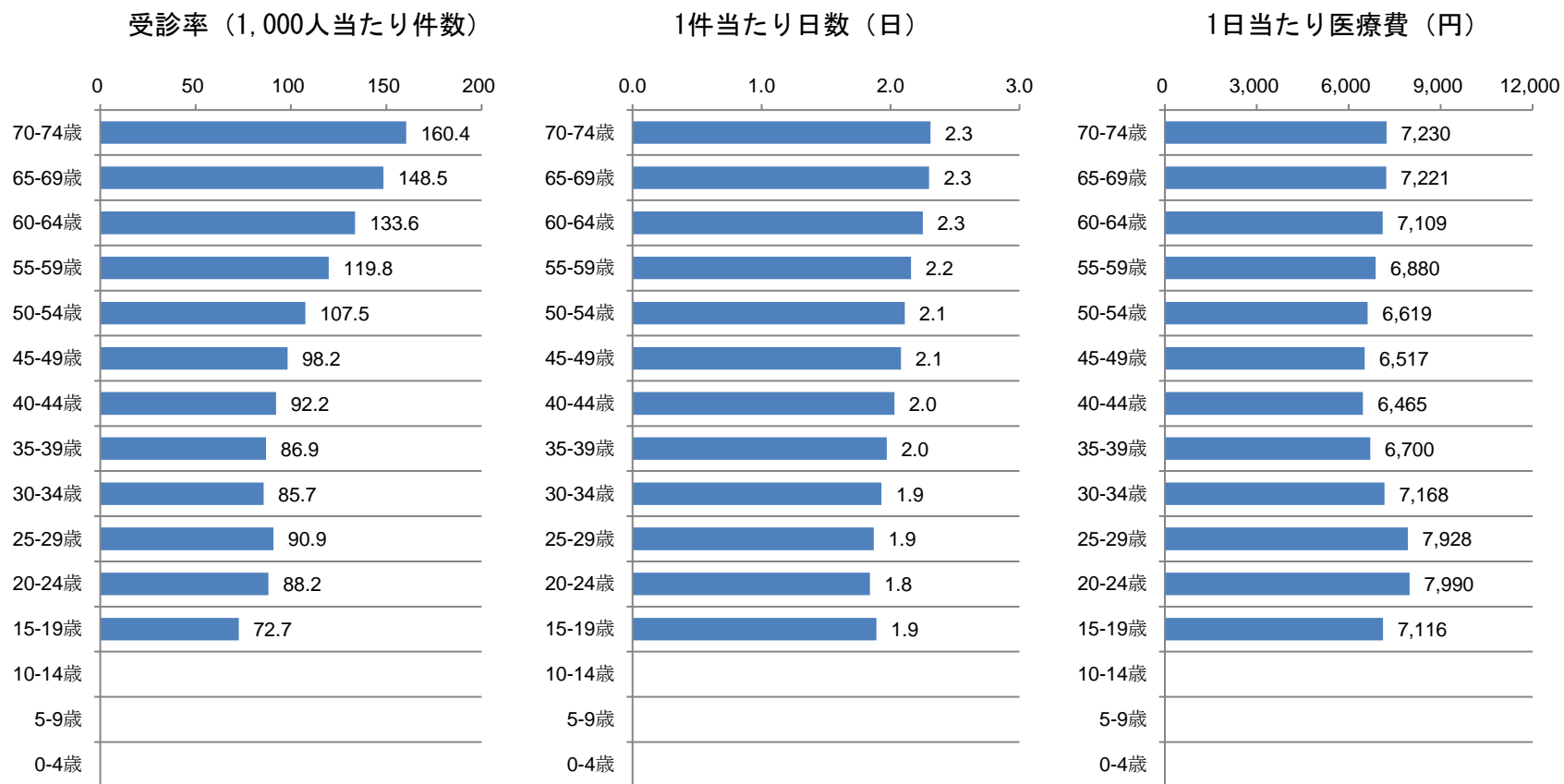
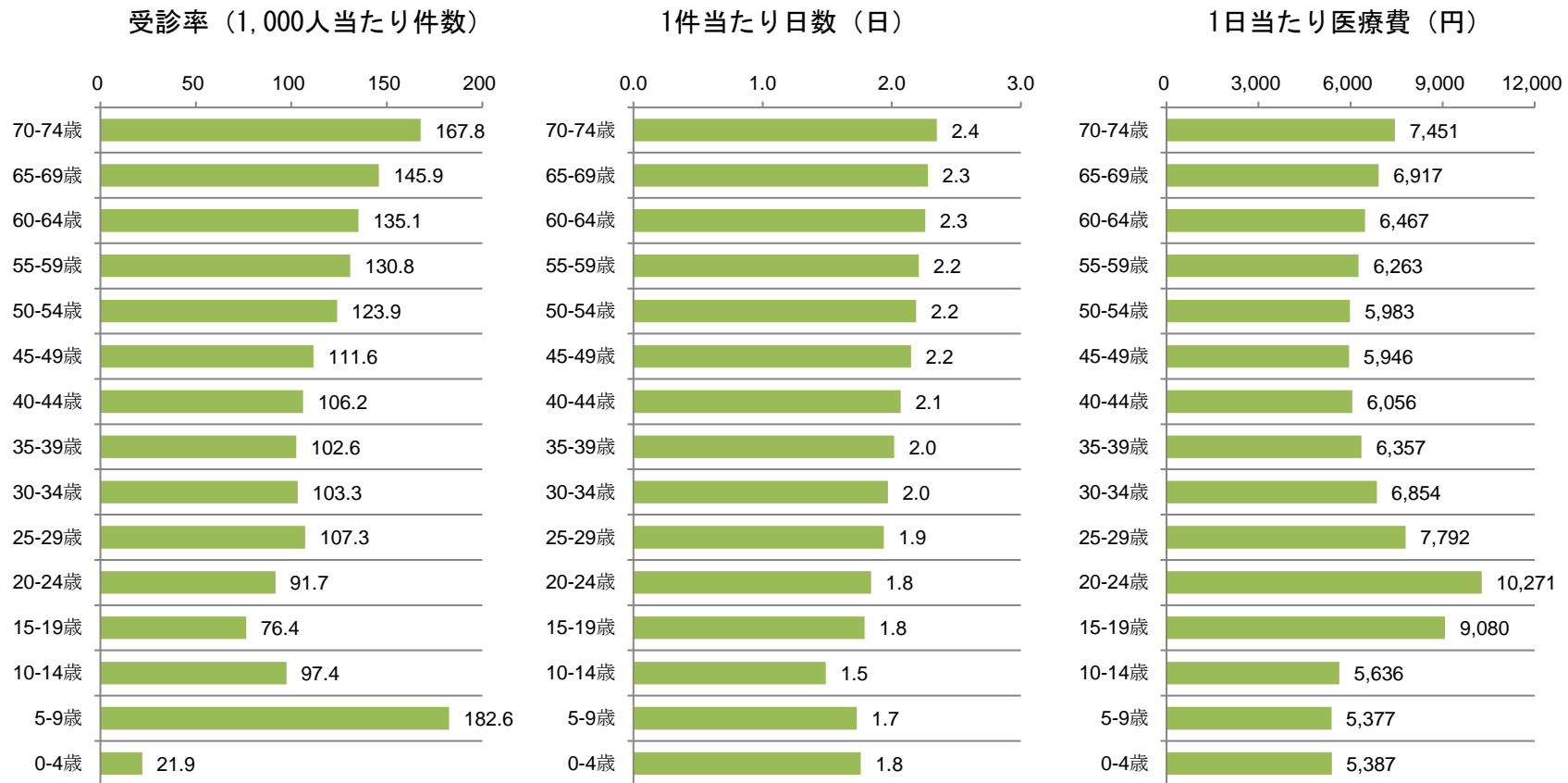


図 36 歯科疾患別医療費 3 要素  
 【その他の歯及び歯の支持組織の障害】  
 <家族>



## 留意点及び用語の解説

### ① 傷病名

---

レセプト記載の傷病名のうち、当該レセプトの代表疾病となる傷病名を主傷病とし、1レセプトにつき1傷病名としてカウントしている。

---

### ② 1人当たり医療費

---

当該年度の1人当たり医療費は、当該年度の医療費を、当該年度の各月末の平均加入者数の和を12で除したもので、除したものである。

---

### ③ 受診率（1,000人当たり件数）

---

当該年度の受診率は、当該年度のレセプト件数を、当該年度の平均加入者数（各月末の加入者数の和を12で除したもの）で除し1,000倍したものである。

---

### ④ 1件当たり日数

---

当該年度の1件当たり日数は、当該年度の診療実日数をレセプト件数で除したものである。

---

### ⑤ 1日当たり医療費

---

当該年度の1日当たり医療費は、当該年度の医療費を診療実日数で除したものである。

---

### ⑥ 1人当たり医療費と医療費3要素分解

---

「1人当たり医療費」は、「受診率」、「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」の積に分解することができます。

$$1人当たり医療費 = 受診率 \times 1件当たり日数 \times 1日当たり医療費$$